

■ ホームドア

① 都内駅におけるホームドア整備に対する現状、課題、全体計画等

○現状： ・以下、利用者10万人以上駅の各ホームにて整備を完了 池袋駅(2～6番ホーム)、練馬駅(全ホーム)、西武新宿駅(全ホーム)、高田馬場駅(全ホーム)、国分寺駅(全ホーム)
○課題： ・ホーム形状や構造、狭隘箇所があることから、お客さまの安全な動線を確保できず、ホームドア整備が困難な駅がある
○目標・取組の考え方： ・鉄道駅バリアフリー料金制度 整備・徴収計画に基づき、利用者10万人未満駅も整備を推進

② 都内駅における各駅の計画

<優先駅(利用者10万人未満)>

駅名	路線名	事業期間	優先整備の視点		整備状況 (令和4年3月末時点)
			駅周辺の特徴	駅の特性	
石神井公園駅	池袋線	整備を検討	・観光施設(東京都立石神井公園) ・福祉施設(石神井町福祉園、練馬区石神井総合福祉事務所) 以上施設が立地	・複々線区間であり運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	全線未整備
中村橋駅	池袋線	整備を検討	・教育施設(富士見中学高等学校) ・公共施設(練馬区中村橋区民センター、サンライフ練馬) ・文化施設(練馬区立美術館) 以上施設が立地	・複々線区間であり運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	全線未整備
富士見台駅	池袋線	整備を検討	・教育施設(都立第四商業高等学校、都立武蔵丘高等学校) ・公共施設(中野区上鷺宮区民活動センター、練馬区貫井子ども家庭支援センター) 以上施設が立地	・複々線区間であり運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	全線未整備
練馬高野台駅	池袋線	整備を検討	・医療施設(順天堂大学医学部附属練馬病院)が立地	・複々線区間であり運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	全線未整備
新桜台駅	西武有楽町線	整備を検討	・公共施設(東京国税局 練馬東税務署) ・教育施設(武蔵野音楽大学、武蔵大学・武蔵中学校・高等学校) 以上施設が立地	・5社相互直通区間駅であり、ホーム下転落などによる輸送障害の規模が大きくなる	全線未整備
東村山駅	新宿線 国分寺線 西武園線	整備を検討	・公共施設(東村山市立中央公民館、東村山市役所) が立地	・3路線が乗り入れる乗換駅であり、運転本数が多い上、乗り換え待ちのお客さまがホーム上に滞留しやすい。	全線未整備

赤字:今回追加駅

<利用者10万人以上駅>

駅名	路線名	事業期間	整備状況 (令和4年3月末時点)
西武新宿駅	新宿線	平成30～令和2年度	整備済
高田馬場駅	新宿線	平成30～令和2年度	整備済
国分寺駅	国分寺線・多摩湖線	平成31～令和2年度	整備済